

仙台育英学園
同窓会会報

発行所 仙台育英学園同窓会
仙台市宮城野区宮城野二丁目4-1
TEL 022-256-4141
編集 仙台育英学園
発行人 同窓会事務局
印刷所 TEL 022-288-5231
本田印刷株式会社

「千年周期と復興の足音」



仙台育英学園同窓会
会長 瀬戸 信男

盛夏の候、同窓生の皆様におかれましては益々ご健勝でお過ごしのことと存じます。日ごろより同窓会活動に深いご理解とご協力をいただき、心から感謝申し上げます。

昨年当たりから群発地震と活発な火山活動による噴火が続き、日本列島全体が千年周期の不安定期に入りつつあるのではないかと推

捲土重来



秀光中等教育学校
仙台育英学園高等学校
理事長 加藤 雄彦
校長

紫陽花のみずみずしい葉を好むカタツムリが自分の居場所を求めて、右往左往しながら雨の便りを待ち遠しそうにしていたのが大変印象的だった二〇一五年、仙台育英学園はおかげ様で創立一一〇周年を迎えました。

併せて、仙台育英学園秀光中学校開校から数えて設立二十周年となる秀光中等教育学校は今年春から宮城野新校舎に全面移転することとなり、中学生たちの元気な声が五十九年ぶりに学び舎を明るくしてくれています。

測されています。死者五十七人も出した御嶽山の噴火。箱根山の火山性地震による噴火で警戒レベル二の監視態勢。記憶に新しい五月二十九日、口永良部島の爆発的噴火と警戒レベル五に引上げという事態。五月三十日には、マグニチュード八・一による小笠原諸島西方沖の地震で関東周辺が震度五強を観測した事更に追い打ちをかけるように、五月末には高気圧に覆われた日本列島が各地で最高気温三〇度以上の真夏日になるなど、エルニーニョ現象などの影響による「史上最も暑い年」になるとの予想もありますが、天変地異には逆らえないのかなと半分諦めている心境でもあります。

振り返ってみますと、二〇一一年三月十一日に発生した東日本大震災とその後の余震により壊滅的な被害を受けた宮城野校舎は文部科学省、宮城県はじめ国内外からのご厚志によって二〇一三年三月二十四日に見事建て替えに成功しました。その結果、仙台育英学園高等学校の生徒たちの高校生活を支える優れた学習環境を提供しています。

さらに、二〇一四年七月初旬に開催された宮城県私立学校審議会において、長年の宿願であった秀光中等教育学校の宮城野新校舎移転が了承され、宮城県知事の認可を以て、戦後の本学園の教育活動の拠点である宮城野原に戻ってくることとなりました。

最近の生徒や保護者の皆さまをはじめ教職員の方々には記憶にあまり無いことと思いますが、本学園の中高一貫教育を担ってきた仙台育英中学校は学園紛争の影響を受け、生徒募集が困難を極め学園の財政が破たんする危

同じように、千年周期で起きたと推測されている東日本大震災から四年五ヶ月が過ぎようとしております。「聞こえる復興の足音」として、五月三十一日にJR仙石線がこれまで休止となっていた高城町〜陸前小野間の一〇・五キロで運行が再開され、全線がつながりました。被災された会員の皆様におかれましては、歩みの遅い一歩であろうと思われませんが、復興の加速がますます期待されます。

さて、母校も宮城野校舎は「目に見えて復興」しておりますが、近況を簡単にお知らせいたします。平成二十七年三月に卒業した秀光中等教育学校、仙台育英学園高等学校の大学合格者総数は七百七十名。国公立の東北大学・一橋大学・宮城大学・山形大学等に五十六名、慶応義塾大学・早稲田大学、東北学院大学等の私立大学に七十四名もの生徒が合格しております。また、専修学校・各種学校への進学者数は百五十五名であり、就職は百％達成しております。

新年度を迎え、平成二十七年四月七日(火)宮城野校舎ゼルコバホールで、秀光中等教育学校の前身である秀光中学校から数えて二十

機的情況に陥つたため、一九五六年三月同校はやむを得ず閉校となりました。

当時の本学園は教職員、生徒会、保護者会、同窓会がイデオロギーの影響を受け、それぞれに分裂して、自分の考えが学校のためになると主張し合い、不毛の論争を繰り返してまいりました。さらに外部からの支援を受けるグループも現れ、学園存亡の危機にありました。

唯一の調停案が宮城県知事から示され、紛争解決に向かったものの、県民からは学園紛争校のレッテルを張られ、新入生がなかなか集まらず、高校の学級数が三つまで減少する厳しい運営状態がしばらく続きました。今では想像できないと言われる方も多いのではないかと思います。学園運営の根幹を揺るがす大事件があったことは事実です。

今回の秀光中等教育学校の宮城野新校舎への移転は本学園創立一一〇周年の出来事として、さらに秀光中等教育学校設立二十周年の

期生である新入生四十六名の入学式が挙行されました。ここに秀光中等教育学校開校二十周年を迎えることが出来ましたこと、誠に御めでとうございます。そして、今年春から宮城野校舎での授業がスタートいたしました。

また、同日の午後から多賀城校舎グループホールで高等学校全日制課程六コースの入学式が挙行され、九二七名の新入生が仙台育英生としての一歩を踏み出しました。これから一年生は特別進学コース・情報科学コースが宮城野校舎で、外国語コース・英進進学コース・フレックスコース・技能開発コースが多賀城校舎で学ぶことになりました。

学園は今年創立百十周年を迎えます。後輩諸君には、しっかりと自分を見つめて将来への大きな夢を抱きながら、充実した三年間を送るよう期待いたします。

最後になりましたが、加藤雄彦理事長・校長先生はじめ、諸先生方並びに会員皆様のご健勝とご多幸、母校の益々のご発展を祈念して挨拶いたします。

記念すべき年に達成された一大事業として学園の歴史に刻まれる意義深いものとなるでしょう。

本学園の運営責任者として三十三年間携わってきましたが、仙台育英学園を創立した加藤利吉先生の思い、「中高一貫教育校を宮城野原で復活する」ことを実現できたわけですので、万感の慶びと感動を禁じえません。

とはいえ、宮城野新校舎の最終整備事業には多額の資金がこれからも必要になります。今後本学園で学ばれた後輩たちの志を達成できるように、物心両面でのご支援を賜りますようお願い申し上げます。

結びに大震災の影響で未ださまざまな苦難を強いられている方も多いことと推察いたしますが、今後ともご健勝で活躍されるようにお祈り申し上げます。

期生である新入生四十六名の入学式が挙行されました。ここに秀光中等教育学校開校二十周年を迎えることが出来ましたこと、誠に御めでとうございます。そして、今年春から宮城野校舎での授業がスタートいたしました。

また、同日の午後から多賀城校舎グループホールで高等学校全日制課程六コースの入学式が挙行され、九二七名の新入生が仙台育英生としての一歩を踏み出しました。これから一年生は特別進学コース・情報科学コースが宮城野校舎で、外国語コース・英進進学コース・フレックスコース・技能開発コースが多賀城校舎で学ぶことになりました。

学園は今年創立百十周年を迎えます。後輩諸君には、しっかりと自分を見つめて将来への大きな夢を抱きながら、充実した三年間を送るよう期待いたします。

最後になりましたが、加藤雄彦理事長・校長先生はじめ、諸先生方並びに会員皆様のご健勝とご多幸、母校の益々のご発展を祈念して挨拶いたします。

期生である新入生四十六名の入学式が挙行されました。ここに秀光中等教育学校開校二十周年を迎えることが出来ましたこと、誠に御めでとうございます。そして、今年春から宮城野校舎での授業がスタートいたしました。

また、同日の午後から多賀城校舎グループホールで高等学校全日制課程六コースの入学式が挙行され、九二七名の新入生が仙台育英生としての一歩を踏み出しました。これから一年生は特別進学コース・情報科学コースが宮城野校舎で、外国語コース・英進進学コース・フレックスコース・技能開発コースが多賀城校舎で学ぶことになりました。

学園は今年創立百十周年を迎えます。後輩諸君には、しっかりと自分を見つめて将来への大きな夢を抱きながら、充実した三年間を送るよう期待いたします。

最後になりましたが、加藤雄彦理事長・校長先生はじめ、諸先生方並びに会員皆様のご健勝とご多幸、母校の益々のご発展を祈念して挨拶いたします。

総会・支部だより

本部

仙台育英学園同窓会総会が、平成二十六年八月三十日(土)「パレスへいあん」で開催されました。今年も七十数名の参加をいただきました。

総会終了後、役員改選の今年、長年副会長を務めてこられました高橋徳郎先輩が後進に道を譲られましたので、瀬戸信男会長より感謝状が贈呈されました。

続いている懇親会では、美味しい料理を頂きながら先輩・後輩和気藹々と、楽しいひと時を過ごしました。

平成二十七年の総会会場は、「パレスへいあん」が改修工事のため仙台駅東口「仙台ガーデンパレス」で開催されます。

総会風景



懇親会風景



岩沼支部

平成二十六年十一月八日(土)、竹駒神社参集殿において、総会、懇親会が開催され、お忙しい中、二十数名の参加をいただきました。

校長先生代理として佐々木英明教頭先生が出席され、学校の近況等を紹介していただきました。平成二十七年度は、岩沼支部創立二十五周年を迎えるため、その記念の準備を着々と進めているとの事です。皆様のご参加をお待ちしております。

大友支部長挨拶



瀬戸会長挨拶



東京支部

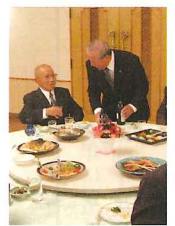
平成二十六年十一月二十三日(日)、新宿野村ビル五十階にある「デューク」にて、総会、懇親会が行われました。

加藤雄彦校長先生にご出席をいただき、約五十名の同窓生の方々と楽しいひと時を過ごすことができました。

未永支部長挨拶



加藤校長先生ご挨拶



参加者の言葉

菅原 芳美(平成二十三年・英進卒)

東京支部総会参加

今回初めて参加させて頂きました。高校時代の思い出がよみがえり、諸先輩からのアドバイス等も頂き、とても充実した時間を過ごしました。とても楽しかったです。

来年は友達も誘って参加したいです。ぜひ連絡ください。

築田 栄輝(平成十七年卒)

東京支部総会参加

昨年も参加で、二度目の参加をさせて頂きました。世代は違えど、一同に会して情報交換できることは大変うれしく思っています。十年ぶりに会った仲間もいて、樺の会の人たち交流ができて、また今年は校長先生ともお会いできてとても嬉しかったです。

これからは更に同世代にも声掛けをしていき、東京支部をさらに発展していけるよう、私も務めます。

庄司 正祐(昭和三十一年卒)

東京支部総会参加

みんな仙台から遠くの東京で頑張っている同窓生が、この様に会える機会があることは、とてもうれしい限りです。

また、仙台から同窓会役員の方々が多数出席して頂き、更に校長先生まで出席いただいて学校の近状など、母校の活躍している話を聞けるこの会は、いつ来ても楽しいことばかりです。今後、各世代、特に若い世代が増え、行き、益々この会が発展することを心から願っています。

三島学園支部



三島学園支部総会が、平成二十七年五月七日(木)午後六時から、仙台市青葉区中央にある、「御印酒船」にて、仙台育英学園同窓会長瀬戸信男先生をお招きし、開催されました。

三島学園支部は、前会長の小坂信雄先生、前校長光井正先生(特別会員)を含め八名の会員で活動しています。

総会では、今後二年間の支部活動方針や新役員を選出が行われました。その後懇親会では、皆様から貴重なご意見やご指導いただき、楽しく充実した会となりました。

硬式野球部OB会新年会



平成二十七年一月三十日(土)、仙台駅東口「ホテルレオパレス仙台」にて、総会、新年会が開催されました。



約六十名の出席をいただき、とても楽しい時間を過ごしました。今年も東北福祉大学に進学した学生等も出席。多方面にて活躍している卒業生同士、とても賑やかに笑いの絶えない会となりました。



約六十名の出席をいただき、とても楽しい時間を過ごしました。今年も東北福祉大学に進学した学生等も出席。多方面にて活躍している卒業生同士、とても賑やかに笑いの絶えない会となりました。

千葉 諒介(平成二十三年卒)

硬式野球部OB会新年会参加

初めて参加させて頂き、いろんな年代の違う方々と話をさせて頂き、これほど歴史のある野球部に居られた事は、今更ながらとても幸せだと思っています。

来年は就職していると思いますが、今年一年間結果を残し、活躍した状態で、この会に参加できることを楽しみにしています。

寺嶋 哲也(昭和五十七年卒)

硬式野球部OB会新年会参加

仙台育英硬式野球部の生徒たちや卒業生が、社会に出てからマナーの良さというものは、全国に行ってみて気づかされることが多い。この事は、実に誇りに思っていることです。

このような事を、今後もずっと続いていけることを期待しています。

仙台育英学園創立一〇〇周年記念大会 第19回社の都中学校選抜剣道大会報告

仙台育英学園創立一〇〇周年記念大会第19回社の都中学校選抜剣道大会が七月十二日(日)、仙台育英学園高等学校多賀城校舎グロリーホールで開催され、県中体連に出場する仙台市各区の代表と選抜された県外の中学校が熱戦を繰り広げた。男子23校・女子19校が出場し技と気迫をぶつけ合った。

開会式では、仙台育英学園高等学校加藤雄彦校長、仙台育英学園同窓会瀬戸信男会長よりそれぞれ挨拶頂きました。引き続き、仙台育英学園剣道部の稽古風景が披露され、スピード感のある充実した稽古風景となりました。

大会結果は左記の通りとなりました。

男子優勝 山形市立第六中学校(山形)

準優勝 川口市立芝中学校(埼玉)

3位 いわき市立草野中学校

3位 仙台市立八軒中学校

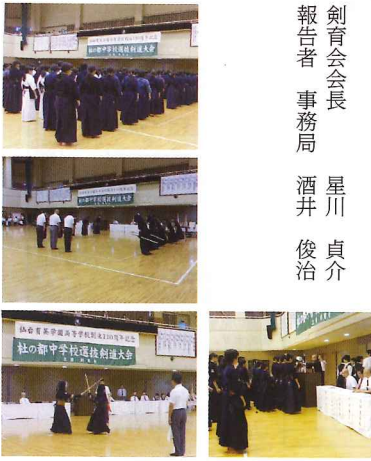
女子優勝 朝日町立朝日中学校(山形)

3位 山形市立山形第六中学校(山形)

3位 仙台市立広瀬中学校

3位 秋田市立土崎中学校(秋田)

剣道部会長 星川 貞介
報告者 事務局 酒井 俊治



開催のお知らせ

本部総会のご案内

平成二十七年年度総会
日時:平成二十七年八月二十九日(土)
午後五時～

懇親会 午後六時～
会場:仙台宮城野区榴岡四一―五
〇二―一九九一六二二

会費:五,〇〇〇円
連絡先:事務局 青木康博
〇二―三六八一四二二

昨年までの会場であったパレスへいは工事のため使用できなくなったため、右記仙台グランドパレスに変更になりました。お間違えのないようご注意ください。 ※豪華景品付きお楽しみ抽選会が復活しましたので、奮ってご参加下さい。お待ちしております。

岩沼支部 第二十五回総会

日時:平成二十七年十月三日(土)
午後七時～

会場:竹駒神社・参集殿
会費:五,〇〇〇円
連絡先:大友 達夫
〇二―三三三二一四三一九

※岩沼近郊に在住する仙台育英学園の卒業生であればどなたでも参加できますので、ぜひご出席下さいませ。お待ちしております。

東京支部 第三十六回総会

日時:平成二十七年十一月二十二日(日)
午後十二時～

会場:新宿野村ビル ホテルオークラ
レストランデューク
新宿区西新宿一―二六―二
〇三―三三四五〇六一

会費:一〇,〇〇〇円
連絡先:末永 佑巳
〇九〇六九四一―八四二七

※学校から加藤雄彦校長先生、本部から役員並びに同窓会員の先生方が多数出席いたします。関東在住の同窓生の皆様、奮ってご参加下さい。お待ちしております。

2015年度 大学入試 大学進学状況

仙台育英学園高等学校合格者数 **699人**

2015年6月3日

東北大3、宮城大5、宮城教育大5、山形大9、岩手大3、弘前大4、新潟大3、防衛医科大学校、防衛大3、慶応義塾大6、早稲田大2、明治大10、法政大7、中央大7、青山学院大3、東京理科大5、同志社大7、立命館大6、岩手医科大2、東北学院大147...

おもな合格大学と合格者者数一覧【一部抜粋】

全日制課程	弘前大	4	所管外大学	中央大	7	成城大	3	東海大	5	東北学院大	147	通信制課程			
国公立大学	岩手大	3	防衛医科大学校	法政大	7	日本女子大	2	帝京大	3	東北福祉大	35	東洋大	2		
東北大	5	宮城教育大	5	防衛大学校	3	東京理科大	5	明治学院大	5	拓殖大	3	東北工業大	42		
電気通信大	1	山形大	9	芝浦工業大	7	東京農業大	3	桜美林大	3	東北文化学園大	28	東海大	2		
宇都宮大	1	福島大	2	私立大学	東京都市大	6	國学院大	4	学習院女子大	1	東北薬科大	7	文教大	3	
埼玉大	1	高崎経済大	1	慶応義塾大	6	東洋大	12	玉川大	4	東京女子体育大	1	宮城学院女子大	17	関西大	1
新潟大	3	岩手県立大	1	早稲田大	2	日本大	14	東京女子医科大	1	神奈川大	13	仙台白百合女子大	11	八戸学院大	1
静岡大	1	宮城大	5	上智大	1	専修大	3	北里大	4	関東学院大	6	尚綱学院大	14	東北文化学園大	1
愛媛大	1	秋田県立大	1	明治大	10	駒澤大	4	昭和薬科大	1	同志社大	7	東北生活文化大	4		
北見工業大	1	会津大	1	青山学院大	3	学習院大	2	東京薬科大	1	立命館大	6	石巻専修大	18		
室蘭工業大	1	立教大	1	獨協大	9	明治薬科大	1	岩手医科大	2	仙台大	10				

2015年度 大学入試 大学進学状況

秀光中等教育学校合格者数 **71人**

2015年6月3日

一橋大学現役合格!!

おもな合格大学と合格者者数一覧【一部抜粋】

国公立大学	所管外大学	法政大	2	日本医科大	1	東北学院大	2		
東北大	2	防衛医科大学校	1	東京理科大	4	昭和薬科大	2		
一橋大	1	芝浦工業大	1	大東文化大	1	東北福祉大	2		
東京工芸大	1	私立大学	日本大	1	東海大	1	東北薬科大	2	
長崎大	1	慶応義塾大	2	駒澤大	1	神奈川大	1	尚綱学院大	2
岩手大	1	早稲田大	3	成蹊大	1	日本薬科大	1		
山形大	3	明治大	3	東京農業大	1	金沢医科大	1		
岩手県立大	1	青山学院大	1	獨協医科大	1	同志社大	1		
宮城大	1	立教大	1	東京医科大	1	立命館大	1		

2015年度 就職状況

2015年も

100%

の就職率を達成!!

平成 25 年度 仙台育英学園同窓会 事業報告並びに収支決算書

(平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日)

◎事業報告

- 1 同窓会会報 第57号 発行
- 2 会員名・住所等の整理
- 3 各支部の強化拡充
- 4 平成25年度卒業生に対する記念品贈呈
- 5 生徒会クラブ活動の助成

◎収支決算書

<一般会計>

収 入 の 部				差 額		適 要	
科 目	予 算 額	決 算 額	差 額				
会費	7,173,000	7,930,000	757,000	全日制課程(高校・秀光)平成24年度卒業生会費・通信制課程会費等			
繰越金	5,614	5,614	0	平成24年度からの繰越金			
雑収入	700,500	20,674	-679,826	銀行利子¥674・岩沼支部より寄付金			
計	7,879,114	7,956,288	77,174				
支 出 の 部				差 額		適 要	
科 目	予 算 額	決 算 額	差 額				
会報費	5,500,000	4,981,805	518,195	会報第57号発行			
名簿費	300,000	306,770	-6,770	メンテナンス料・住所変更等連絡集郵便代			
補助費	100,000	0	100,000				
助成費	100,000	0	100,000				
記念品費	1,100,000	1,000,000	100,000	卒業記念品(スプーンセット)			
強化拡充費	200,000	173,220	26,780	各支部補助 同期会等祝儀			
会議費	300,000	363,694	-63,694	総会・諸会議補助 会議資料印刷代			
通信費	25,000	28,720	-3,720	各通信代			
事務費	50,000	93,997	-43,997	事務用品・搬入手数料			
雑費	80,000	253,214	-173,214	慶弔費・印刷代・広告費等			
旅費交通費	115,000	211,780	-96,780	東京支部・岩沼支部総会などへの参加旅費等			
基金積立金	0	500,000	-500,000	基金積立			
予備費	9,114	0	9,114				
計	7,879,114	7,913,200	-34,086				

(収入の部) ¥7,956,288 - (支出の部) ¥7,913,200 = ¥43,088 (平成26年度へ繰越)

<特別会計>

基金積立金	平成24年度預金高	1,211,819
	利子	242
	平成25年度積立	500,000
計	1,712,061	
百周年基金解約残金	計	14,800
	計	1,726,861
	平成24年度までの残金	1,524,501
会報発行協力金	利子	164
	平成25年度協力金	591,000
	振込手数料	62,200
計	2,053,465	
平成25年度雑収入への繰入金	0	
平成26年度への繰越金	2,053,465	

監査の結果、左記のとおり相違ないことを認めます。

平成26年7月9日

同窓会監事 庄子 富士雄
大宮 照夫
今野 良裕
千葉 俊行

平成 26 年度 仙台育英学園同窓会 事業並びに予算書

(平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日)

◎事業計画

- 1 同窓会報の発行
- 2 会員名・住所等の整理
- 3 各支部の強化拡充
- 4 平成26年度卒業生に対する記念品贈呈
- 5 生徒会クラブ活動の助成
- 6 その他

◎予算書

収 入 の 部				差 額		適 要	
科 目	平成25年度決算額	決 算 額	差 額				
会費	7,930,000	7,302,000	-628,000	全日制課程平成25年度卒業生会費¥5,544,000	秀光・通信制課程会費等		
繰越金	5,614	43,088	37,474	平成25年度からの繰越金			
雑収入	20,674	273,500	252,826	銀行利子¥500・会報発行協力金から繰入金¥273,000			
計	7,956,288	7,618,588	-337,700				
支 出 の 部				差 額		適 要	
科 目	平成25年度決算額	決 算 額	差 額				
会報費	4,981,805	5,000,000	18,195	会報第58号発行・ホームページ設置			
名簿費	306,770	300,000	-6,770	メンテナンス料・住所変更等連絡集郵便代			
補助費	0	100,000	100,000				
助成費	0	120,000	120,000	育英祭・ホームカミングデイ補助等			
記念品費	1,000,000	1,100,000	100,000	卒業記念品@¥1,100×1000			
強化拡充費	173,200	200,000	26,800	各支部補助 同期会等祝儀			
会議費	363,694	350,000	-13,694				
通信費	28,720	25,000	-3,720				
事務費	93,997	50,000	-43,997				
雑費	253,214	170,000	-83,214	慶弔費・印刷代・広告費等			
旅費交通費	211,780	200,000	-11,780				
基金積立金	500,000	0	-500,000				
予備費	0	3,588	3,588				
計	7,913,180	7,618,588	-294,592				

宮城県大会優勝までの軌跡

- 2回戦 対 仙台 12-1 (5回コールド)
- 3回戦 対 大河原高 12-0 (7回コールド)
- 4回戦 対 志津川 11-1 (5回コールド)
- 準々決勝 対 仙台三 9-2 (7回コールド)
- 準決勝 対 石巻 11-5
- 決勝 対 古川工 13-0

第九十七回全国高校野球選手権宮城県大会が、七月七日～二十一日まで行われた。見事、仙台育英学園高等学校が優勝を果たし、二年ぶり二十五回目の甲子園出場を決めた。



百獣の獅子がこの夏、躍動を誓う



逆転の仙台育英

宮城県大会の戦いとは裏腹に、ここまでの道のりは決して順風満帆ではなかった。昨年の秋季地区予選で聖和学園に敗退し、敗者復活戦からスタートしたチームである。挑戦者として挑んだ姿勢が明治神宮大会優勝に繋がった。しかし、春の選抜大会では優勝候補とされながらも、二回戦で敦賀気比と対戦し、惜しくも敗退。春季東北大会では二回戦で盛岡大附属に敗れている。けが人も続出し、満身創痍の状況で迎えた夏の県大会であったが、宮城県代表の切符を勝ち取ったライオン軍団は、謙虚な気持ちと、挑戦者の姿勢で甲子園入りをする。



第九十七回全国高校野球選手権大会は八月六日から十五日間かけて、阪神甲子園球場で行われる。

仙台育英学園が創立百十周年を迎える記念すべき年に、悲願である宮城県勢初の甲子園優勝を果たし、真紅の優勝旗を持ち帰ることを部員一同心に誓った。記憶と記録に残る熱戦を繰り広げてくれるのに違いない。



第87回選抜高等学校 野球大会

出場協賛金協力者

(H27.3.6~H27.4.30) 協力者数 243名 協力金額 1,462,000円

- S10 大江田光雄 村上光男
S12 村上啓次 S37 佐藤靖夫
S17 藤崎春雄 鈴木茂
S18 熱海和作 富田義雄
S19 砂金善市 S38 佐々木俊一
S20 鈴木康弘 弘田幸成
S21 伏野平三郎 S39 鈴木公二
S22 渡辺伊太郎 手嶋健一
S23 安達泰久 S40 阿部源太郎
S26 小坂信雄 柿崎浩治
S27 小野幸男 S41 齊藤新一
S28 大友孝夫 S42 大友家寿治
S29 齋藤久夫 木内一彦
S30 大田達夫 佐々木祐正
S31 安達隆敬 高橋賢一
S32 大友河村 鈴木勉
S33 佐藤善信 佐藤千隆
S34 角張佐司 松井有孝
S35 阿部嘉朗 嘉朗兵治
S36 菅野嘉夫

- S54 砂金博之 博之昭
S55 飯野進賢 H18 安住梨華
S57 朝岡野田 H19 阿部龍彦
S59 松尾忍
S60 砂金英輝
S61 東海泰典
S62 熊谷千葉 祥治
H02 菊地紳太郎 倫之徹
H03 関万里 加茂昭一
H04 竹ノ内淳人
H05 武山隼也
H06 佐々木達郎
H07 安藤忠利
H08 高橋秀樹
H09 二階堂美帆
H10 市川園子 篤由紀
H11 若岡康紀
H12 大沼優紀
H13 市川通太郎
H14 新井猪狩
H15 鹿野紀子
H16 阿部空海子
H17 市川及川

平成26年度 会報発行費協力者 (H26.4.1~H27.3.31) 協力者数 457名 協力金額 457,000円

- S10 大江田光雄 佐藤嘉正
S12 櫻田村上 白鳥多嘉夫
S14 木村勇二 高橋徳郎
S18 藍田耕三 大宮正一
S19 熱海和作 伊藤今野
S20 鈴木康弘 高橋淳実
S21 伊藤仁 渡辺伊太郎
S22 小坂信雄 近藤政男
S26 近藤政男 小野幸男
S28 大友孝夫 北島宏一
S29 若岡康紀 高橋郁香
S30 岩間太夫 太友小幡
S31 岩間太夫 小幡片平
S32 安達河村 小野義彦
S33 大宮正一 佐藤善信
S34 佐藤善信 佐藤千隆
S35 阿部嘉朗 嘉朗兵治
S36 菅野嘉夫 高橋賢一
S37 佐藤善信 佐藤千隆
S38 佐藤善信 佐藤千隆
S39 鈴木公二 手嶋健一
S40 阿部源太郎 柿崎浩治
S41 齊藤新一 早坂慶夫
S42 大友家寿治 木内一彦
S43 宮崎久 阿部正廣
S44 阿部正廣 工野良規
S45 内田未治 好明雅博
S46 佐藤千隆 佐藤千隆
S47 関昭典 松井有孝
S48 堀川松子 堀川松子
S49 堀川松子 堀川松子
S50 堀川松子 堀川松子
S51 堀川松子 堀川松子
S52 堀川松子 堀川松子
S53 堀川松子 堀川松子
S54 堀川松子 堀川松子

- 千田泰道 高橋敏彦
S43 門脇正剛
S44 河東田道雄
S45 内田未治
S46 加藤利光
S47 熊谷清己
S48 白井正昇
S49 菅野重夫
S50 小坂克己
S51 小島昭則
S52 井上昭則
S53 青木茂勇
S54 石川圭一
S55 阿部幸一
S56 佐々木浩章
S58 堀江昌晃
S59 水野留守
S60 砂金高田
S62 阿部栄久
千田泰道 高橋敏彦
S43 門脇正剛
S44 河東田道雄
S45 内田未治
S46 加藤利光
S47 熊谷清己
S48 白井正昇
S49 菅野重夫
S50 小坂克己
S51 小島昭則
S52 井上昭則
S53 青木茂勇
S54 石川圭一
S55 阿部幸一
S56 佐々木浩章
S58 堀江昌晃
S59 水野留守
S60 砂金高田
S62 阿部栄久

- 竹下正浩 金平正行
S63 齋藤洋介
H01 小澤敬昭
H02 浅野起也
H03 石垣森吾
H04 及川裕一
H05 長田豊彦
H06 大橋浩平
H07 佐藤忠利
H08 浅野充彦
H09 秋葉恭庸
H10 荒川宜子
H11 佐藤雄介
H12 渡辺彩花
H22 安住修司
H26 近藤純一
H27 阿部慎一郎
H28 伊藤賢太郎
H29 伊藤賢太郎
H30 伊藤賢太郎
H31 伊藤賢太郎
H32 伊藤賢太郎
H33 伊藤賢太郎
H34 伊藤賢太郎
H35 伊藤賢太郎
H36 伊藤賢太郎
H37 伊藤賢太郎
H38 伊藤賢太郎
H39 伊藤賢太郎
H40 伊藤賢太郎
H41 伊藤賢太郎
H42 伊藤賢太郎
H43 伊藤賢太郎
H44 伊藤賢太郎
H45 伊藤賢太郎
H46 伊藤賢太郎
H47 伊藤賢太郎
H48 伊藤賢太郎
H49 伊藤賢太郎
H50 伊藤賢太郎

- 横田望 吉本恭崇
H23 阿部石川
H24 阿部空海子
H25 阿部空海子
H26 阿部空海子
H27 阿部空海子
H28 阿部空海子
H29 阿部空海子
H30 阿部空海子
H31 阿部空海子
H32 阿部空海子
H33 阿部空海子
H34 阿部空海子
H35 阿部空海子
H36 阿部空海子
H37 阿部空海子
H38 阿部空海子
H39 阿部空海子
H40 阿部空海子
H41 阿部空海子
H42 阿部空海子
H43 阿部空海子
H44 阿部空海子
H45 阿部空海子
H46 阿部空海子
H47 阿部空海子
H48 阿部空海子
H49 阿部空海子
H50 阿部空海子

事務局よりお願い

いつもご寄付をいただきありがとうございます。郵便払込取扱票へのご記入は、楷書で正確にご記入いただきますようお願い申し上げます。

※卒業年度の間違ひ、氏名に誤字脱字がある場合は、何卒ご容赦いただきたくお願い申し上げます。ご協力ありがとうございました。